

## 「 岐阜県発日本一、世界一 ～11月～」

スポーツ健康課 スポーツ振興担当

| 大会、競技会名<br>(主催者名)                          | 成績 | 入賞年月日     | 入賞者名、団体                         | 岐阜県との関係<br>(在住、出身) | 大会、競技会の概要(意義)  |
|--|----|-----------|---------------------------------|--------------------|--|
| 第30回女子全日本学生ホッケー選手権大会                       | 3位 | H20.11.3  | 東海学院大                           |                    | 準決勝での惜敗から、気持ちを切り替え、3位決定戦では本来の動きを取り戻し、立命館を5-1の大差で破り、3位となった。<br>(東京都町田市：法政大学多摩グラウンド)   |
| 平成20年度全日本選抜ライフル射撃競技大会<br>女子10mエア・ライフル立射40発 | 1位 | H20.11.9  | 今井 尚子<br>(東京リーガルマインド)           | 済美高卒               |  |
| 第13回全日本女子相撲選手権大会                           |    |           |                                 |                    |  |
| 中量級(65kg未満)                                | 1位 | H20.11.9  | 岩井 珠実<br>(岐阜木曜クラブ)              | 郡上北高卒              | 寄り倒して優勝を決めた。<br>(静岡県焼津市：焼津市総合体育館)  |
| 重量級(65kg以上)                                | 2位 |           | 新川 三貴<br>(栲間口)                  |                    | 決勝で佐々木(日大)に回しをつかまれたまま寄り切られ、惜しくも2位となった。(同上)   |
| 軽量級(50kg未満)                                | 3位 |           | 山元 佳美<br>(大垣商業高1年)              |                    | 柔道で培った瞬発力とパワーを生かし、3位に食い込んだ。(同上)  |
| 第58回全日本学生フェンシング選手権大会<br>女子サーブル個人           | 3位 | H20.11.14 | 青柳 裕子<br>(朝日大4年)                |                    | 3位決定戦で浜田(中京大)を下し、見事、自己最高位の3位に入賞した。<br>(京都府乙訓郡：大山崎町体育館)                               |
| 第48回全日本大学対抗フェンシング選手権大会                     |    |           |                                 |                    |  |
| 女子エペ団体                                     | 2位 | H20.11.16 | 朝日大<br>岩田華奈、田村麻里子<br>川村彩、福田美香子  |                    | 準決勝では東京女子体育大学に1点差で競り勝ったが、決勝では日体大に僅差で破れ、涙をのんだ。<br>(京都府乙訓郡：大山崎町体育館)                    |
| 女子サーブル団体                                   | 2位 |           | 朝日大<br>青柳裕子、廣瀬恵理加<br>上原あいか、伊藤真実 |                    | 準決勝では専修大に5点差をつけて勝利したが、決勝では日体大の勢いを止めることができなかった。(同上)                                   |
| 第19回世界空手道選手権大会<br>男子個人組手75kg               | 3位 | H20.11.16 | 松久 功<br>(エヌケーシー)                | 岐南工高卒              | 各国の強豪を倒し見事、世界選手権3位となった。<br>(東京都千代田区：日本武道館)   |
| 高円宮杯2008年ホッケー日本リーグ<br>女子                   | 1位 | H20.11.22 | ソニー宮                            |                    | 南都銀行を破り、最終戦を前に2年連続3回目の優勝を決めた。翌日の最終戦を終えての通算成績は12勝1敗1分けで今期リーグを終えた。<br>(奈良県天理市：親里ホッケー場) |
| 第25回全日本シニアバドミントン選手権大会                      |    |           |                                 |                    |  |
| 30歳以上男女混合ダブルス                              | 1位 | H20.11.24 | 松本 雅之<br>(岐阜スバル)                |                    | 出身地である石川県の松田奈緒子と組み、準決勝で接戦を制すると、そのまま決勝まで勢いを保持し、46チームの頂点に立った。<br>(愛知県刈谷市：刈谷市体育館)       |
| 70歳以上男子ダブルス                                | 2位 |           | 青山 清<br>(本巣クラブ)                 |                    | ダブルスでは姫野欣也(大阪)と組み2位。シングルスでも堂々の3位に輝いた。(同上)  |
| 70歳以上男子シングルス                               | 3位 |           |                                 |                    |  |
| 札幌オリンピック記念第32回真駒内選抜スピードスケート競技会             |    |           |                                 |                    |  |
| 男子3000m                                    | 1位 | H20.11.29 | 佐藤 克憲<br>(恵那スケート場クラブ)           |                    | 4分1秒99の大会新記録で見事優勝を飾った。<br>(北海道札幌市：北海道立真駒内屋外競技場)                                      |
| 女子1500m                                    | 2位 |           | 名取 英理<br>(十六銀行)                 |                    | 1500mは2分8秒51、3000mは4分28秒59と善戦したが、共に僅差で破れ、2種目そろって2位となった。(同上)                          |
| 女子3000m                                    | 2位 |           |                                 |                    |  |
| 男子1000m                                    | 2位 | H20.11.30 | 中嶋 敬春<br>(十六銀行)                 |                    | 1位と僅か0.75秒差で2位となった。(同上)  |
| 第27回全日本実業団空手道選手権大会<br>男子個人組手               | 1位 | H20.11.30 | 松久 功<br>(エヌケーシー)                | 岐南工高卒              | 堂々の優勝で4連覇を飾った。<br>(東京都千代田区：日本武道館)  |